

せいじの

平成23年7月

138号

青磁野リハビリテーション病院
 せいじの健診センター
 介護老人保健施設 青翔苑
 グループホーム あおばの家
 せいじのデイケアセンター
 青翔苑デイサービスセンター
 地域介護相談センターけあまっふ城西
 訪問看護ステーション城西
 せいじのヘルパーステーション
 熊本市西2地域包括支援センター西山

安心、安全な医療を提供するために—— ヒヤリ・ハット事例から学び、重大事故を防ぐ



医療法人金澤会
 青磁野リハビリテーション病院
 副院長 兼 診療部長

石本 祥二郎

平成11年のY大学病院の患者取り違え事件以来、医療安全に対し外からの視線は厳しいものとなり、行政は医療の質向上、人権に関することと並んで医療安全確保のため厳格な指導をするに至りました。

元来「人はミスを起こす」もので、そのミスの原因は必ず組織のシステム、運営方法にあること、また「事故は起こり得る」ものであり、「起こり得る事故を最小限に抑える」ことが肝要との認識が一般的となりました。

当院でも、医療安全対策委員会のもと、日常の業務の中で“ヒヤッ”“ハッ”とした「ヒヤリ・ハット」事例について、その原因に何がかかっていたか？情報？訓練？手順？環境？等々、多岐にわたり原因追求し、対策を講じてそれを実行、結果を検証するという作業を実施しています。

以前、私たちが安全対策の充実を図るために参考としたテキストの巻頭言に、「医療界においても事故対策は電力業界や航空業界に学ぶべき」という趣旨が記載されていました。皮肉にも先の東日本大震災のT電力の事故防止と事故後の対策の不備が糾弾される報道が頻繁に見聞きされるにおよび、事故防止対策の難しさが痛感されます。

「想定外」という文字は医療安全には存在しないという思いで、事故ゼロを目標に努力しているところです。

せいじの138号

- リハビリ最新情報 ロボットスーツHAL®
- クローズアップ！
障害者施設等一般病棟・亜急性期病床
- ドクター紹介「新町いえむらクリニック」
- 二次予防事業について

リハビリテーション最新情報

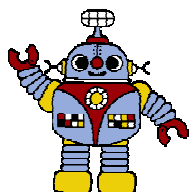
ロボットスーツHAL®を使ったリハビリを開始

当院では、平成23年3月から、加齢により脚の力が低下した方や、病気・けがなどで脚に障害がある方の動作を手助けするロボットスーツHAL（ハル）福祉用を使ったリハビリを始めました。

人間が筋肉を動かそうとすると、脳からの指令が電気信号として筋肉に伝わります。HALは、皮膚の表面に貼りつけたセンサーでこの電気信号を読み取り、筋肉の動きと同じように関節を動かす仕組みになっています。つまり、脚に装着すると「脚を動かそう」とする意思に従ってロボットが動くのです。



◀ ロボットスーツHAL®
(両脚用)



▲ HALを使ったリハビリの様子

利用者の動き(立つことや歩くこと)をロボットが手助けし、日常的な運動の練習をする手段のひとつとして活用しています。

実際にご利用になった患者さまからは「足が軽くなった」「足が動くことがうれしい」「歩く希望が持てるようになった」などの声が聞かれます。

興味をお持ちの方は、リハビリテーションスタッフへお気軽にお尋ねください。

クローズアップ！

青磁野リハビリテーション病院

～東第1病棟（障害者施設等一般病棟・亜急性期病床）編～

東第1病棟は東棟の2階にあります。

脊髄損傷等の重度障害やパーキンソン病等の神経難病の疾患をお持ちの方が入院される障害者施設等一般病棟（35床）と、急性期治療を経過した後、在宅や介護施設等への復帰を目指す方が入院される亜急性期入院医療管理病床（6床）の混合病棟です。

入院・入棟時から、医療依存度の高い継続治療や機能回復のための継続リハビリ、在宅調整など、リハビリやソーシャルワーカーなどの他職種と連携をとりながら、退院へ向けて支援を行っています。

入院中の生活においても安全・安楽に過ごせるケアを提供できるように、スタッフ一同取り組んでいます。

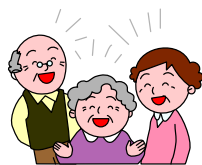


病棟師長
起汐
(おきしお)

東第1病棟には、看護師16名、准看護師5名、介護福祉士2名、介護職員3名が在籍しています。

心身ともに健康で！

二次予防事業



高齢者の皆さまが住みなれた地域でいきいきと暮らすためには、心身ともに健康を保ち続けることが重要です。5年前に始まった「介護予防事業」の内容が今年度から見直され、対象者がより参加しやすいように改められました。

これまでの「特定高齢者施策事業」という名称は「二次予防事業」に変わりました。熊本市では独自に「わくわくシニアクラブ」という愛称をつけ、事業の対象者を「健活(けんかつ)シニア」と呼んでいます。

事業の対象者は、本人が記入する「基本チェックリスト」と「プログラム参加の適否についての質問票」をもとに市が判断します。ただし、健康面への配慮から、原則ご本人から主治医へ事業参加を相談し、主治医の承諾を得ていただく必要があります。

なお、介護予防事業には、主にお元気な高齢者を対象にした「一次予防事業」もあります。内容は市町村によって多少違い、熊本市では地域で開催する「ふれあいいきいきサロン」や老人会活動などがこれにあたるとされています。

(熊本市西2地域包括支援センター西山 室長 徳永航太)

●わくわくシニアクラブ参加までのながれ●

チェックリストを提出します

プログラム参加の同意書が届くので返送します

地域包括支援センターから利用事業所を提案します

「わくわくシニアクラブ」利用スタート

- ➡ 運動器の機能向上プログラム (全16回、4か月間)
- ➡ 栄養改善プログラム (全8回、6か月間)
- ➡ 口腔機能向上プログラム (全3回、3か月間)

適合高齢者専用賃貸住宅 ファインテラスせいじの ～建設レポート②～

平成23年12月のオープンを目指し、建築工事を進めています。今後の介護や住まいで不安をお持ちの方、住み替えを検討されている方などお気軽にご相談ください。

お問い合わせ 青磁野リハビリテーション病院内 ファインテラスせいじの準備室
TEL 096-354-1731(病院代表)/096-359-8567(直通) 【担当：笹井・池田・緒方】

地域連携ドクター紹介

新町いえむらクリニック

院長 家村 昭日朗先生

新町の内科・小児科・消化器科の無床の診療所です。平成13年に父から診療所を引き継ぎ今年で10年になります。自分が生まれ育った地域の方の健康に少しでも役に立ち、元気あふれる町になるような医療を目指しています。



青磁野リハビリテーション病院理事長の金澤知徳先生、院長の親良先生は高校・大学の先輩で、診療で困った時や入院治療、病後の療養、リハビリが必要な時などはもちろん、公私ともにお世話になっています。

診療科目 内科・消化器内科・小児科

診療日・診療時間

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後	○	○	○	○	○	

日祝休診

【午前】9:00～12:00 (土は14:00まで)

【午後】14:00～18:00

所在地 熊本市新町1-7-15 TEL 096-353-5656



職員が24時間常駐し、緊急通報サービスや安否確認サービス、食事、健康管理等のサービスをご提供する高齢者(60歳以上)専用の賃貸住宅です。

1階にはデイサービス、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション、ヘルパーステーションが入ります。

外来診療担当表

平成23年4月～

★診療時間★

午前／9:00～12:00

午後／14:00～17:00



		月	火	水	木	金	土
内 科	午前	理事長	理事長	石本	理事長	竹内	橋本
		石本	堀岡	橋本	岩岡	橋本	—
		—	—	—	岩本	安野	—
	午後	岩本	岩岡	堀岡	堀岡	濱崎	—
		—	竹内	(予約制)安野	(予約制)石本	金澤尚	—
整形外科	午前	院長	院長	院長	院長	院長	—
	午後	予約制					—

■行事のご案内■

- 8/19(金) 健康・介護相談
- 8/20(土) 青翔苑ご家族の集い
- 8/21(日) デイケア家族交流会
- 8/26(金) 栄養教室
- 9/ 3(土) アシスト交流会
- 9/16(金) 健康・介護相談
- 9/16(金) 栄養教室
- 9/17(土) 城西3町内ふれあいいきいきサロン*
- 10/15(土) デイケア参観日(土曜日)
- 10/17(月) 健康・介護相談
- 10/28(金) 栄養教室
- 10/29(土) 青翔苑ご家族の集い
- 第1月曜 古町校区介護予防事業*
- 第1火曜 田崎ふれあい会*
- 第2水曜 花園7町内ふれあいいきいきサロン*
- 第2金曜 八島校区介護予防事業*
- 第2土曜 ふくし相談会
- 第3水曜 五福公民館よろず相談窓口
- 第3水曜 花園5町内ふれあいいきいきサロン*

*は地域主体の行事に協力しているものです

●金澤会理念●

私たちは、社会から信頼され必要とされる
医療と福祉の実現を目指します

●基本方針（3本柱）●

1. 医 療（メディカル・ケア）

内科・整形外科・リハビリテーション医療の病院として、
質の高い医療サービスをご提供します

2. 福 祉（ソーシャル・ライフ・ケア）

施設内及び在宅の障害者、高齢者の生活の自立を支援する
と共に、医療、福祉に関する様々なご相談にお応えします

3. 健 康（ヘルス・プロモーション）

人間ドック、健康診断、企業健診を通して、地域の皆様の
健康づくりを支援します

●青磁野リハビリテーション病院 患者憲章●

患者様には次の権利があります。

1. 良質な医療を公平に受ける権利
2. 医療に関する説明や情報を知る権利
3. 選択の自由と自己決定の権利
4. 個人の情報が守られる権利
5. 尊厳を守られる権利

金澤会のデータ

(平成22年度)

病院診療情報

- ・外来患者延数 36,879人(1日平均124.6人)
- ・延べ入院患者数 75,045人(1日平均205.6人)
- ・新入院患者数 776人
- ・退院患者数 766人
- ・平均在院日数

一般病棟 15日

回復期リハビリテーション病棟 71日

訪問看護ステーション城西

- ・延べ訪問件数 3,703件

訪問リハビリテーション

- ・延べ訪問件数 3,724件

せいじのヘルパーステーション

- ・延べ訪問回数 36,654件

けあまっぶ城西

- ・延べ計画件数 4,556件

熊本市西2地域包括支援センター西山

- ・延べ計画件数 3,434件

せいじのデイケアセンター

- ・延べ利用者数 10,559人(1日平均35.8人)

青翔苑(通所リハ)

- ・延べ利用者数 9,689人(1日平均31.2人)

青翔苑(通所介護)

- ・延べ利用者数 2,101人(1日平均 6.8人)

青翔苑(入所)

- ・延べ利用者数 16,802人(1日平均46.0人)

あおばの家(通所介護)

- ・延べ利用者数 420人(1日平均1.6人)

せいじの健診センター

- ・ドック(日帰り・宿泊) 287件

- ・健診 2,363件

金澤会職員総数(平成23年6月1日現在)

常勤職員 390人

パート職員 112人

合計 498人

せいじの138号 平成23年7月

発行●医療法人金澤会

発行人●金澤 知徳

編集●青磁野リハビリテーション病院 総務課

〒860-8515 熊本市島崎2丁目22-15

TEL096-354-1731 FAX096-354-1736

<http://www.seijino.or.jp/>



平成18年12月認定